



# HISADA

THE ROLLFORMING TECHNOLOGY COMPANY

## 夢のある優良企業を目指して

ヒサダグループは、ロールフォーミングを軸にした柔軟な発想と高い技術力で1960年の創業以来、我が国のモータリゼーションと共に歩み、成長して来ました。

独自の曲げ加工が施されたセンターサッシュ、最適なドライビングポジションを提供するシートに装着されるシートレール、ヘッドレスト、スムーズな走りを約束するオートマチックトランスミッションに装着されるセパレートプレート・コアプレート等、お客様満足度No.1を目指した高品質な商品の提供、常に改善を進め低コスト化への努力、更に1997年にはアメリカインディアナ州へ、また2005年に中国天津市、2010年に佛山市、2012年にタイへと進出を行い、自動車メーカーの海外生産比率の拡大に追いつつグローバル企業の仲間入りを実現して参りました。今後自動車部品業界においては、さらに拍車がかかるグローバル競争に勝ち残るため、常に時代の変化を先取りし、新たな変革にチャレンジを続ける企業を目指します。

# ヒサダの強み

## ▶ 世界トップクラスの複雑な形状・大きさ・断面に対応可能な成形技術

グループ全体で50機以上のロールフォーミング機を保有し、大小さまざまな断面に対応でき複雑な形状にも応えられる世界トップクラスのロール成形技術を要するメーカーです。

## ▶ 開発から製品化まで一貫して行える生産技術力

設計段階での形状提案～試作～設備・金型開発～生産準備～量産化まで全て自社対応が可能で、短期間での製品開発・量産化が実現できます。

## ▶ 将来を見越したグローバル展開により世界各国への最適な供給体制を実現

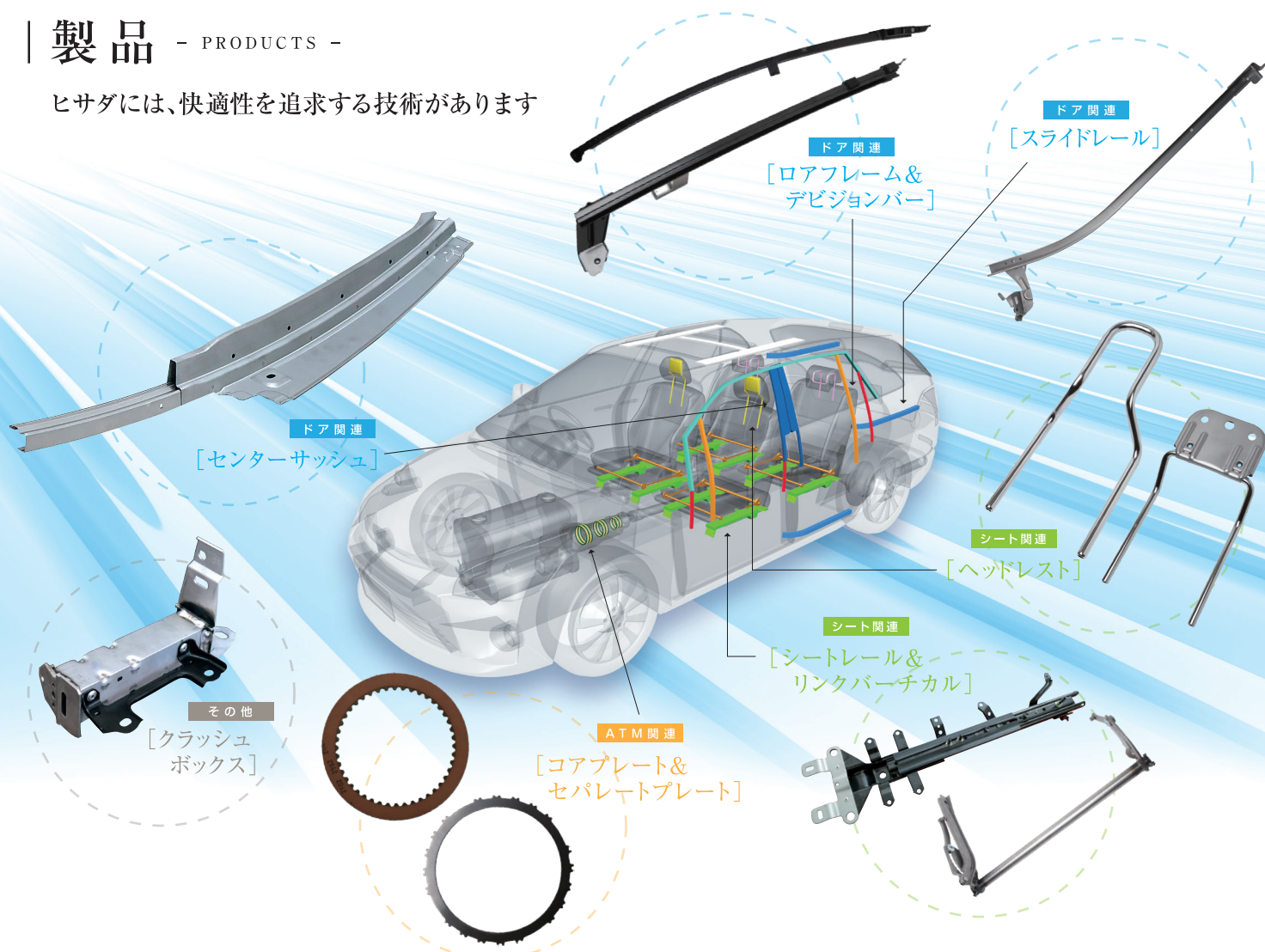
1997年にアメリカインディアナ州にて工場を設立、また2005年に中国天津市、2010年に佛山市、2012年にタイへ進出し、今後も世界各国で最適な供給体制を実現してまいります。

## ▶ NVC研究所と技術部門の連携体制でめざす技術革新

開発専門部門であるNVC研究所と具現化した技術部門との連携を強化し、将来求められるであろう先端技術の研究からなる技術革新をめざしております。

## | 製品 - PRODUCTS -

ヒサダには、快適性を追求する技術があります





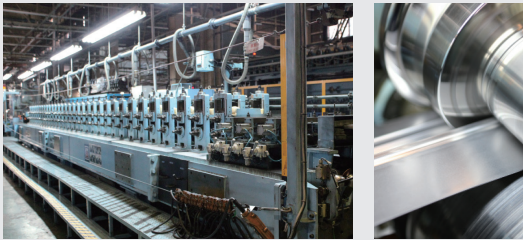
# ヒサダの技術力

## | ロールフォーミング - ROLL FORMING -

### ■ ロールフォーミング（成形）とは

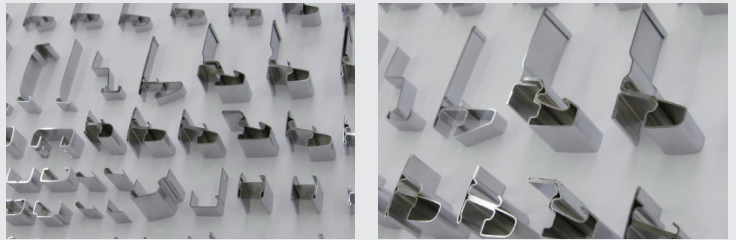
いくつも並んだロール駒が、それぞれ異なる形状をもち、帯状の鋼板を少しずつ成形していきます。  
ロールは10連から40連ほどと複雑な形状になるほど連数が増えていきます。

#### ロールフォーミング機



平板を複雑な一定断面に成形

#### ロール断面サンプル

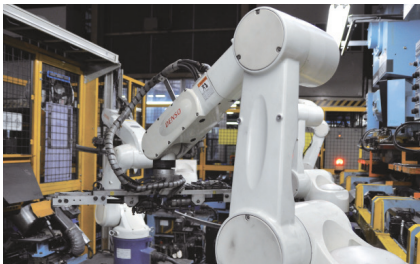


板厚、材質、サイズ、断面種類など さまざまな生産実績があります。

### ■ ロールフォーミング（成形）のメリット

- ▶ プレス加工では不可能な**複雑な断面**が成形可能
- ▶ 数十ミリから数メートルまで同形状であれば**同一金型**で生産可能
- ▶ 材料の歩留り率が**高い**
- ▶ 一般材から超高張力鋼板材まで**高精度**に加工が可能

## | 自動化設備 - AUTOMATION SYSTEM -



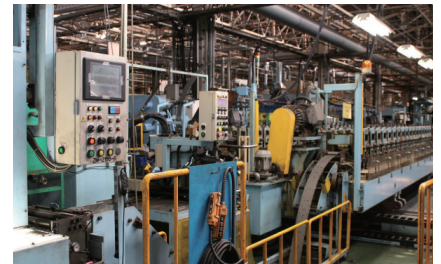
#### ロボットを使った自働搬送ライン

最新鋭のロボットシステムを導入し、より高い精度でスピーディな部品の製造加工を実現しています。



#### 自働ライン

各工程で品質保障できる、自工程完結の考えを折り込んだラインにより不良ゼロを実現。



#### 自働検査機

必要とされる品質基準に対して、作業者に代わって品質を保証します。

## | 開発体制 - DEVELOPMENT SYSTEM -

構想から設計、開発、形状提案、試作から量産まで一貫して行う事で原価低減を実現し、お客様に喜ばれる製品を提供しています。

国内

#### NVC研究所

NVCとは「New Century Value Creation」の略で「次世代のもののづくりの探究」、「新たな工法、製品の開発」をする為に設立した社内開発機構です。

#### 生産技術部（試作・工機）

トヨタ生産方式を基礎に最も効率の良い生産設備、金型を検討。高品質、低コストの製品をお客様に提供します。

天津

#### 金型事業部

ヒサダのノウハウを集結してグループ内で設備・金型を設計し、加工・組付けは弊社中国拠点で製作する事で競争力の有る設備・金型を提供します。

ヒサダグループは世界に信頼されるモノづくりを目指します。

## | 工場紹介 - FACTORY -

### ▶ 株式会社ヒサダ

#### < 本社工場 >

〒446-0001  
愛知県安城市里町三郎11  
TEL / 0566-97-9281  
FAX / 0566-98-0084

#### < 作手工場 >

〒441-1421  
愛知県新城市作手黒瀬字向山17-31  
TEL / 0536-38-1211  
FAX / 0536-38-1212

#### < 太平工場 >

〒446-0001  
愛知県安城市里町東大道8  
TEL / 0566-98-5587  
FAX / 0566-98-4107

#### < 九州工場 >

〒861-4223  
熊本県熊本市南區城南町藤山字正達885-5  
TEL / 0964-28-1200  
FAX / 0964-28-1201

### < ヒサダグループ企業 >

#### ▶ アサヒ精機株式会社

##### < 泉工場 >

〒444-1213 愛知県安城市東端町西大坪1-1  
TEL / 0566-92-3731  
FAX / 0566-92-3733

##### < 作手工場 >

〒441-1421 愛知県新城市作手黒瀬字向山5-12  
TEL / 0536-37-5116  
FAX / 0536-37-5117

#### ▶ 丸豊技研株式会社

##### < 三重工場 >

〒514-2302 三重県津市安濃町安濃2528  
TEL / 059-268-1731  
FAX / 059-268-3163

#### ▶ ヒサダ運輸株式会社 :: ▶ 株式会社 HGC :: ▶ 太平商事株式会社

### < ヒサダグループ海外拠点 >

#### ▶ HISADA AMERICA, INC.

#### ▶ HOOSIER METALFORM, INC.

1191 South Walnut Street, Edinburg, Indiana 46124 USA  
TEL / +1-812-526-0756  
FAX / +1-812-526-0766

#### ▶ 久田(天津)汽車配件有限公司

〒300402 中国天津新技術産業園區北辰科技工業園華盛道61号 華北集团外資園  
TEL / +86-22-8699-5881  
FAX / +86-22-8699-5883

#### ▶ 久田(佛山)汽車配件有限公司

〒528216 中国広東省佛山市南海區丹灶南海国家生態工業示範園區核心区銀海大道外資工業村5号  
TEL / +86-757-8543-3075  
FAX / +86-757-8543-3076

#### ▶ HISADA (THAILAND) CO., LTD

594 M.7 T.Thatoom Srimahaphot Prachinburi 25140  
TEL / +66-37-218-977  
FAX / +66-37-218-976

## | 沿革 - THE HISTORY OF COMPANY -

- |   |  |
|---|--|
| 1960年 6月 ▶ 「久田工業所」として創業                 | 2005年 4月 ▶ 「株式会社ヒサダ」に社名変更                |
| 1978年 5月 ▶ 「丸豊技研株式会社」を設立                | 2005年12月 ▶ 「久田(天津)汽車配件有限公司」を設立           |
| 1978年12月 ▶ 「アサヒ精機株式会社」を設立               | 2008年 4月 ▶ 「株式会社HGC」を設立                  |
| 1980年 2月 ▶ 創業20年目に「株式会社久田工業所」に社名変更      | 2010年 8月 ▶ 「久田(佛山)汽車配件有限公司」を設立           |
| 1980年12月 ▶ 「太平商事株式会社」を設立                | 2012年 9月 ▶ 「HISADA THAILAND CO., LTD」を設立 |
| 1982年 3月 ▶ 「ヒサダ運輸株式会社」を設立               | 2014年 5月 ▶ 「株式会社ヒサダ」九州工場稼働               |
| 1997年 2月 ▶ 「HISADA AMERICA, INC.」を設立    | 2017年 4月 ▶ 久田英幹が社長に就任                    |
| 2002年11月 ▶ 「HOOSIER METALFORM, INC.」を設立 |  |

## | 挑戦 - CHALLENGE - 挑戦と団結力が人材育成につながり、会社の成長の礎となる。

### 1 チャレンジテーマ活動

個々に自分の環境を鑑みて、期待されている役割の中からテーマと目標を決め、1年間チャレンジする。

### 2 TPMチャレンジ賞

TPM4本社の活動項目(個別改善・自主保全・教育訓練・安全衛生環境)を取り入れ成果をあげている事業場を表彰。

### 3 ものづくりブランドNAGOYA

ものづくりに秀でている名古屋地区において世界のオンリーワン、ナンバーワンのものづくりを目指した中小企業を顕彰。活動内容は愛知万博にも出展。

### 4 愛知ブランド

愛知県産業労働部産業振興課が主体となつて、県内製造業の実力を広く国内外にアピールして、愛知のものづくりを世界的ブランドへと展開する為に、県内の優れた企業を認定。

